

令和2年7月9日

学生及び保護者の皆様

舞鶴工業高等専門学校
校長 内海 康雄

新型コロナウイルス感染症の対応について（7月9日時点）

— 学寮における外出規制の緩和と課外活動等についての行動指針について —

平素より、本校の教育活動にご支援とご協力を賜り御礼申し上げます。

6月15日から段階的に対面授業を開始し、6月28日から新入学生を迎え入れて2週間が経過しようとしています。

本校では、全学生に対する健康調査の回答を毎日確認するするとともに、すべての学生が己を律した行動を続けた結果、現時点で本校学生及び関係者に新型コロナウイルス感染症の罹患者は発生しておりません。4月以降の帰省先での外出自粛、5月以降の遠隔授業への取り組み、開寮後の外出禁止をやり通した学生諸君に敬意を表すとともに、保護者の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

さて、7月11日（土）からは、課外活動の段階的再開や、学寮からの外出禁止の緩和を予定しております。「舞鶴高専での学びを停滞させない」「学び舎は自らが守る」を行動指針とし、行動の参考として、その一部を下記のとおりまとめました。引き続き学生諸君が責任ある行動を続けてくれることを期待しています。また、各ご家庭におかれましても引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

記

<全学生>

- 健康調査フォームへの回答（体調の報告）を休日も含めて継続しましょう。
- 換気の悪い空間（密閉）、多くの人間が集まる（密集）、飛沫が届く距離での会話・会食（密接）は避けましょう。（カラオケボックス等の遊興施設など）
- 熱中症に注意しながら、必要に応じてマスクを着用しましょう。
- 手洗い・手指消毒のうっかり忘れを防ぐ工夫をしましょう。
- 今からの行動に「“直接接触”、“間接接触”、飛沫、密集、密接」のリスクがあるかどうかを考えることを習慣づけてください。
- その行動は「どうしても必要ですか?」「今すぐでないといけないですか?」（帰省や感染拡大地域への移動など）

<寮生>

- 寮内であっても密閉・密集・密接は簡単に生じます。帰省・外出後の寮生が戻る7月11日以降は、これまで以上に寮室の移動や集合を避けましょう。
- 帰省する際は移動時に細心の注意が必要です。（可能ならば公共交通機関は避けましょう）
- 外出禁止は段階的に緩和予定です。アナウンスに注意を払ってください。
- 外出の前後での体調の変化には特に気をつけましょう。

<課外活動>

- 各顧問が設定する「感染症予防策」を必ず確認してください。
- 以前を取り戻そうとするのではなく、新しい練習方法・新しい取り組み方に挑戦しましょう。